

ていがくねんよう
低学年用

ちゅうがくねんよう
中学年用

こうがくねんよう
高学年用

ちゅうがくせいよう
中学生用



じょうほうかつようのうりよく

情報活用能力チェックリスト



できるようになった
ところは、チェック
していこう。

年	組	名前
---	---	----

項目	内容	チェック
A1	① キーボードで1分間に80文字以上の文字入力ができる	☐
A2	② 文章の中に、図や絵を貼り付けることができる	☐
A3	③ 発表するときや画像や動画を編集するときなど、場面に応じて適切にアプリを選んで使うことができる	☐
A4	④ インターネットを使って、知りたい情報を適切に検索することができる	☐
A5	⑤ ファイルやフォルダを圧縮したり、パスワードをつけたりすることができる	☐
B1	⑥ 課題解決に向け、グループ内での役割を考えて、情報活用の計画を立てることができる	☐
B2	⑦ 統計的な調査を作成して、情報を効果的に集めることができる	☐
B3	⑧ 課題解決に向け、適切な表やグラフを用い、情報を統計的に整理できる	☐
C1	⑨ 課題解決のためのプログラムを作成し、実行させ、デバッグ(手直し)することができる	☐
C2	⑩ 順次処理、分岐処理、反復処理という3つのアルゴリズムの表現方法を理解している	☐
D1	⑪ 情報に関する自分や他人の権利と、その重要性を理解している	☐
D2	⑫ 個人の情報が漏れないようにするなど、情報を守ることの重要性を理解し、適切な行動をとることができる	☐
B4	⑬ 情報の重要度や偏りなく収集することを考えた上で、全体を分かりやすく整理し、表現することができる	☐
B5	⑭ 複数の情報から矛盾点や欠けている情報を見つけることができる	☐
B6	⑮ 誰に何を伝えたいかを考えて、表現を工夫して、メディアを組み合わせながら適切に伝え合うことができる	☐
B7	⑯ 情報の伝え方や受け取り方を振り返り、評価する観点を持った上で、よりよい方法を見いだすことができる	☐
B8	⑰ できるだけ多くの事実や根拠から、物事を論理的・多角的に考えることができる	☐
B9	⑱ 課題解決のための情報を論理的・多角的に考え、新たな意味を見いだすことができる	☐
C3	⑲ 物事を全体のつながりとして捉え、情報の種類や順序を意識して、整理することができる	☐
C4	⑳ 情報の変化と傾向から分かることを見つけ、多様な解決方法を考えることができる	☐
C5	㉑ 課題解決の手順を、アクティビティ図を使って表現することができる	☐
D3	㉒ ルールやマナーを遵守したり、必要に応じて新たなルールやマナーを考えたりすることができる	☐
D4	㉓ 法律に基づき、他人や社会への影響を考えながら、個人情報を適切に管理することができる	☐
D5	㉔ 目的に応じて、アプリやインターネット上のサービスを安全に使うことができる	☐
B10	㉕ 物事を事実と情報がどのように関係しているのかという視点で考えようとしている	☐
B11	㉖ 情報の事実注目し、多様な視点から考え、判断しようとしている	☐
B12	㉗ 条件を前提に、情報の集め方や使い方の計画を立て、行動しようとしている	☐
B13	㉘ 情報の集め方や使い方を振り返り、評価の視点を決め、適切によさや改善点を考えようとしている	☐
C6	㉙ プログラミングを効率化するため、より速く簡単にできるように見直している	☐
C7	㉚ プログラミングで学んだことを、よりよい生活や持続可能な社会づくりに活かそうとしている	☐
C8	㉛ 社会は互いにルールやマナーを守ることによって成り立つことを踏まえて行動しようとしている	☐
C9	㉜ インターネットなどをよりよい生活や持続可能な社会づくりのために活かそうとしている	☐

…知識・技能
…思考力・判断力・表現力等
…主体的に学習に取り組む態度